生物多様性を社会に浸透させる取組について(COP10に向けた道すじ)

### 2 0 0 0 1 91 113 123 123 133 133 133 133 133 133 13							<i></i>								0 0 1	^ =				<u>4成21年8月</u>	26日現任
1 全部分類性		4 🖽	5 FI	6 🗆		0 0 9		10日	11日	12日	1 🖯	2日	2日 4日			0 年	0日	οВ	10日	11日	12日
(1) 生物多様性 も及・反情(愛知園の向上) ・ 接知的他 / ・企工・場所的他 (職所者が其他・選挙するもの下向って表示) 新高部別分とりフェスタ(東京)		4月			7月	δ月	9月		IIЯ	12月	I用	2月	3月 4月			/月	8月	9月		IIЯ	12月
(1) 生物を媒性 生及・広報(調別度の向上) ・計画配信 / :書 * * * * * * * * * * * * * * * * * *				環境月間				I							環境月間				COP10		
(1) 生物を経性 音及・広報(認知度の向上) : 透過機能 / ・含量・地の問題を(認識者共振・漫画するものに関って表示)			多様性の日					一年前			4			多様性の日							
版 日本															国際生物	多樣性年					\longrightarrow
版 日本																					
版 日本	(1) 牛腩勺拌,	 	☐ ±□ ∠ ±□	加盛の台上	_ \	TL + 199 / 5	, , ,	- NOOFEER!		/×14/44 >±.	 		- .				1				
が正しています。	(1) 生物多惊	性 首及 '	'						系(坂現首)	か共催・連	携するものに	上限つ (表示	下)					_			
版(一位の万) 「					政府広報	TV30分(:	全国:多様性等	全般)													
エコライフフェア (東京)		 → F 1	 定知茄ュ ど I	 1フェフ <i>ね(</i>	古古 /		政府 仏報	「V5分(全国	国:認証制度 Lフェフタ	MSC) (声声)				安定知益ユビ	 1フェフ <i>ね</i> /	 (声声)					
日本		初11	 			東京)		76-70	レノエヘノ ライフス	(ポポノ I タイルフォ	」 ーラム(東京	₹)		初田町地のた			東京)				
コミュニケーションワードを漫画した図画の機関(ホームページ・バンフレットなど) 国民の行動以及かの底を「国産、人人の産物を経向ための情報と「見える化」) 「COP1の開催」は前記会行事(異知) 「日本を新むな(全面のが作品で) 「中華・ディン・アンフェン・アンフェース会域(製加) 「中華・ディン・アンフェース会域(製加) 「マルーンフェイブ(全国) アジアユース会域(製加) 「マルーンフェイブ(全国) アジアユース会域(製加) 「マルーンフェイブ(全国) アジアユース会域(製加) 「マスユニとの高見を開発 「マスユニとの高見を開発 「マスユニとの高見を開発 「マスユニとの高見を開発 「エコライフフェア(東京) おから経情に配慮した事業活動の情報 :生物を経情に配慮した事業活動の情報				,																	
日本の子の一下を表明した原始の日本の大人の主義を指摘した原始の指摘である。	広く一般の方								D応援団			の応援団									
国民の行動リストの拡充(国産ー人一人の立動多数性のための行動を「見える化」) □副生物多級性の日シンが(東京) □副生物多級性の日シンが(東京) □副生物多級性の日シンが(東京) □副生物多級性の日シンが(東京) □ 日本会社の全人全国のかか) 「中でおりから) 「中でおりから) 「中でものみつけ) 「中でものみつけ) 「マスコミとの意見交換者 「マスコミとの意見交換者 「マスコミとの意見交換者 「マスコミとの意見交換者 「コライフフェア(東京) 「フィスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性に配慮した事業活動の推進 : 生物多媒性に配慮した事業活動の施達 / : 生物多媒性配慮したライフスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性に配慮した事業活動の推進 : 生物多媒性に配慮した事業活動の施達 / : 生物多媒性に配慮したライフスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性に配慮した事業活動の推進 : 生物多媒性に配慮したライフスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性に配慮した事業活動の推進 : 生物多媒性に配慮したライフスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性に配慮した事業活動の推進 : 生物多媒性に配慮したりに関係を開始に配慮したライフスタイルの原理 エコライフフェア(東京) ・ 生物多媒性が原語の音楽を使わらながたりでは、自然を開始の音がよりでは、自然を開始の音がよりでは、自然を開始の音がよりでは、自然を開始を開始を関係を関係を関係を関係を関係を表して表して、自然を開始の表して、自然を開始を関係を表して、自然を関係として、自然を関係を関係を表して、自然を関係として、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を関係を表して、自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表しためた。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然を表した。自然								の拡充			の拡允										
国民の行動リストの拡充(国産・人 - 人の立動を数性のための行動を「見える化」) 国際土物を終性の目かンが(東京) のP1の 1年前フレシンがジウム 土物を発性地が接受展示を(音域、音知) のP1の 1年前フレシンがジウム 土物を発性に配慮した事業活動の推進 : 生物を経性に配慮した事業活動の推進 : 生物を経性に配慮したライフスタイルの促進 アジアコース会議受知 アズスコミとの意見交接条 エコライフフェア(東京) メディア エコライフフェア(東京) メルだ第175分(中国・認証制度は公共・アンフ・ア・東京) 生物を経性に配慮した事業活動の推進 : 生物を経性に配慮したラインスタイルの促進 エコライフフェア(東京) 生物を経性を対象を関係を開からアンフ・ア・ドル・思想 エコフログンタ表記のいちものがたりPart(東京) エコフログンタ表記のいちものがたりPart(東京) エコフログンタ表記のいちものがたりPart(東京) エコフログンタ表記のいちものがたりPart(東京) エコフログンタ表記のいちに関す エコフログンタ表記のいちに関す エコフログンタ表記のいちものがたりPart(東京) 全部を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 生物を経性地域制施策定の手引を認明会(全面7か所) 日本会議 日本		コミュニケ	ーションワ	ードを活用	した広報の	_ 展開(ホー <i>』</i>	ムページ・パ	ンフレット	など)												
日西常統社会 全国9 が下) 生物多様性の対象を表示会 (宮城、梨畑、大麻) 「みどりの日、日然建立の分音表記 全国のか所程度) 生物多様性の対象を表示会 (宮城、梨畑、大麻) 「みどりの日、日然建立の分音表記 (登加 グリーンウェイブ(全国) アジアユース会議(登加 マスコミとの意見交換会 マスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) グリーンウェイブ(全国) アジアユース会議(登加 マスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) カー・フェイブ(全国) アジアユース会議(登加 アスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) おおいたいのようの記念と 生物多様性に配慮した事業活動の推進 ・生物多様性に配慮した事業活動の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		国民の行動	リストの拡	充(国民一	人一人の生	物多様性のだ	こめの行動を	「見える化	(ر						,						
日西常統社会 全国9 が下) 生物多様性の対象を表示会 (宮城、梨畑、大麻) 「みどりの日、日然建立の分音表記 全国のか所程度) 生物多様性の対象を表示会 (宮城、梨畑、大麻) 「みどりの日、日然建立の分音表記 (登加 グリーンウェイブ(全国) アジアユース会議(登加 マスコミとの意見交換会 マスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) グリーンウェイブ(全国) アジアユース会議(登加 マスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) カー・フェイブ(全国) アジアユース会議(登加 アスコミとの意見交換会 ココライフフェア(東京) おおいたいのようの記念と 生物多様性に配慮した事業活動の推進 ・生物多様性に配慮した事業活動の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			国欧开州	夕槎卅小口	シンポノ声	<u></u>		COD40B	服件 1 年前	日今行車(5	多年 の)				│ 欧什伽夕蛘ル		ポ (声声)				
日春を結む念(全田9か所) 生物多様性地方総合展示会(宮城、製知、東京、福岡、大阪) かおりの日、自然地保知労者を表現 グリーンウェイブ(全田) アジアユース会議(使和)			国际土机	多塚性のロ	ンノ小(宋	ぶ 丿 	COP10	1年前プレ	別性・午別でシンポジウ	に必1J尹(3 ム	(한재)				宗王初夕[宋] 	注のロシング	小(宋宋)				
生物多様性地方総合展示会(宮城、夏知、東京、福岡、大阪) 「みどりの日、自然地域が符合表彰				白	書を読む会	(全国9か月		. , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		_					白	書を読む会	(全国9か所	程度)			
2	興味がある方							11 11 to 62 134 1	4 14 2 60 4 1		± 5745 1	+=		[
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		しきキャ	みっけ					生物多樣性	土地万総合	供不会(呂 ⁾	姒、 愛知、身	は、個単、	入似)	・みとりの	口」日然境:	現切穷省表:	早~				
大学		V1C 00																			
マスコミとの意見交換会	芸者・学生		グリーン	ウェイブ (全国)	アジアコ	ース会議(愛	知)				全国学校	ビオトープコンクー	-ル(東京)		l <u>. </u>			0		際
マスコミとの意見交換会														グリーン	/ ウェイフ (全国)	(予定	[]	P		生
(2) 生物多様性に配慮した事業活動の推進 : 生物多様性に配慮した事業活動の推進 : 生物多様性に配慮したライフスタイルの促進 ライフスタイルフォーラム(東京) コスタイルフォーラム(東京) コスタイルフォーラム(東京) 生物多様性に配慮した事業活動の推進 : 生物多様性に配慮した事業活動の推進 : 北京 を																			10		物 —
(2)生物多様性に配慮した事業活動の推進 :生物多様性に配慮した事業活動の推進 :生物多様性に配慮したライフスタイルフォーラム(東京)	メニィマ							マスコミ	との意見交	換会											多様
(2) 生物多様性に配慮した事業活動の推進 : 生物多様性に配慮した事業活動の推進 / : 生物多様性に配慮したライフスタイルの促進	A717																				性
エコライフフェア(東京)																			M		年
エコライフフェア(東京) 取府広報TV5分(全国:認証度MSC) 生物多様性民間参画ガイドラインの設明合 生物多様性民間参画ガイドラインの設明合 生物多様性関連を使用のかにりPart3(東京) 「【生物多様性関係のがよりPart3(東京) 「【生物多様性地域を開発を発展のかにりPart3(東京) 「【生物多様性地域を開発を発展のからりのより、要知) メッセナゴヤ2009(要知) メッセナゴヤ2009(電知) エコプロダクツ東北2009(電知) メッセナゴヤ2009(電知) と移称末定(末間間) 名称末定(末間間) 名称末定(末間間) と移称末定の手引き設明会(全国7か所) 生物多様性地域戦略策定の手引き次表、説明会 日本生態系統会国際フォーラム 世界が注目する生物多様性 新しい自治体のあり方(東京) (4)多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 型方公共団体 ・ (NGO、企業、学術など) ・ (本の多様性保全推進支援事業(全国) ・ (中戸会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 ・	(2)生物多様	性に配慮し	た事業活	動の推進	:生物	勿多様性に配	己慮した事業活	活動の推進	/ ::	生物多樣性	に配慮した	ライフスタイ	イルの促進						0		
						I										ļ	1		5		Ī
生物多様性民間参画ガイドラインの説明会				エコライ	フフェア (東京)	ᆥᆄᅷᆉ	「ハモハ(ムI	ライフス	タイルフォ	ーラム(東京)			エコライ	(フフェア (東京)				ジ
生物多様性民間参加						生生		V 5 万(王 参画ガイド	当:祕証利 ラインの公	段MSU) ·表									愛		ンガ
							生物多樣性	生民間参画力	ゴイドライン	ンの説明会											1
【生物多様性地方総合展示会事業】 エコプロダクツ東北2009(宮城) メッセナゴヤ2009(宮城) メッセナゴヤ2009(宮城) メッセナゴヤ2009(宮城) と称末足(福岡) 名称末足(福岡) 名称末足(本阪) 名								生物多樣性	生日本アワ	ード表彰 (愛知)	· · · · ·									ベ
1	事業者							【牛物夕垟》	企業が語	るいきもの	かたりPart:	3(果泉)									ン
メッセナゴヤ2 0 0 9 (東京)																					1
名称未定(福岡) 名称未定(大阪) 名称 大定(大阪) 名称 大定(本区) 名称 大定									メッセ	ナゴヤ20	09(愛知)										石
(3)生物多様性地域戦略策定の促進 : 政府関係 / :NGO等関係(環境省が共催・連携するものに限って表示) 生物多様性地域戦略策定の手引き(案)説明会(東京) 生物多様性地域戦略策定の手引き説明会(全国7か所) 生物多様性地域戦略策定の手引き説明会(全国7か所) (4)多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 国内対話(4か所) 国際対話(神戸) 用卓会議 円卓会議 円卓会議 円中全議 円中全議										エコプ	ロダクツ2	009(東京	()								
(3)生物多様性地域戦略策定の促進 : 政府関係 / : NGO等関係(環境省が共催・連携するものに限って表示) 生物多様性地域戦略策定の手引き(東京) 生物多様性地域戦略策定の手引き込表・説明会 日本生懸系協会国際フォーラム 世界が注目する生物多様性 新しい自治体のあり方 (東京) (4)多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 「国内対話(4か所) 国際対話(神戸) 日本全議 日本全様と対し、日本会議 日本会議 日本会議 日本会議 日本会議 日本会議 日本会議 日本会議												名称 未	正(届 问)│ 夕称去定 <i>(</i> ★ℝ	F)							
世方公共団体 生物多様性地域戦略策定の手引き(案)説明会(東京) 生物多様性地域戦略策定の手引き込表・説明会 日本生態系協会国際フォーラム 世界が注目する生物多様性 新しい自治体のあり方(東京) (4)多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 国内対話(4か所) 国際対話(神戸) 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 生物多様性保全推進支援事業(全国)														, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
世方公共団体 生物多様性地域戦略策定の手引き(案)説明会(東京) 生物多様性地域戦略策定の手引き公表・説明会 日本生態系協会国際フォーラム 世界が注目する生物多様性 新しい自治体のあり方(東京) (4)多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 国内対話(4か所) 国際対話(神戸) 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 サウラー 日本会議 円卓会議 ロック (本)	(3) 生物タ样	性批批散	281年の伊	· · · · · ·	政府即任	/ • NO	公等関係(理		・ 連進する	まのに限っ	て表示)										
世方公共団体	(3) 土100多份	ロエクロクス千人町 	リネたりに	<u>.</u>	지기동기자		-						£ 14-	♦ ♦ ♦	生ウヘエコ	ᆂᄥᇜᄼᄼ	ムロッかに、	1			
日本生態系協会国際フォーラム 世界が注目する生物多様性 新しい自治体のあり方 (東京) (4) 多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 国内対話 (4か所) 国際対話 (神戸) 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 地域レベル	地方公共団体_					土物多樣							1	夕依性地线联略	東正の手引	さ 説明会(王国 / か所)				
(4) 多様な主体の連携・参画 (NGO、企業、学術など) 全国レベル 国内対話(4か所) 円卓会議 円卓会議 世域レベル 生物多様性保全推進支援事業(全国)	CHANEIM							ᄁᄭᅜᅜᅜ	日本生態	, 」」。 系協会国際	フォーラム	世界が注目 [.]	_ する生物多様性 新	「しい自治体の	- あり方 (東	京)					
国内対話 (4か所) 国内対話 (神戸) 円卓会議 円恵会議 円恵会養 日本会養養 円恵会養養 円恵会養養 円恵会養 円恵会養養 円恵会養養 円恵会養養 日本会養養 円	(4) 多様か士	体の連携・	- 参画 <i>(</i>	NGO 企業	学術なん	ど)	· '													· '	
全国レベル 円卓会議 日本会 日本会議 日本会議 日本会議	「ファルルムエ	r⊤VノÆ3乃 〕 │		、正未	(기 (마기 (소 (ı											
全国レベル 円卓会議 日本会 日本会議 日本会議 日本会議								国内対話()	4 か所)												
全国レベル 円卓会議 円卓会議 円卓会議 円卓会議 世域レベル 生物多様性保全推進支援事業(全国)																					
生物多様性保全推進支援事業(全国)	全国レベル					_									_						
地域レベル					円卓会請	ŧ		T	円阜会議	ı		円阜会議	I	円阜会議	ŧ	I	円皁会議				
地域レベル		المالية المرابع المالية	/D \ 18\\	+0 = 3K / A C																	
地方円卓会議(全国 7 地域)	地域レベル	王物多樣性	:保全推進支	抜事業(全国)			I		I	I	I	I	l	Ĭ						
	- JE-3, D - (70												地方円	卓会議(全国 7	地域)	I					

その他、多様な主体にパネル貸し出し等を実施 この資料では、現時点で環境省が直接実施又は連携を予定している主な取組を記載しており、これ以外にも企業、民間団体、地方公共団体等が実施を予定する取組が多数ある。

「生物多様性広報・参画推進委員会」について

生物多様性広報·参画推進委員会設置 (H20~)

◆ COP10日本開催の機会を捉えて、 生物多様性について国民の理解や参画の推 進のための検討を行う。

コミュニケーションワード

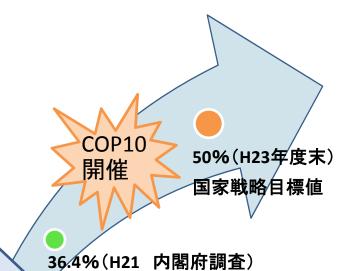
- ・生物多様性を端的に分かりやすく発信
- ・広く国民に生物多様性を認識してもらうきっかけ

地球いきもの応援団

- ・著名人が直接国民に生物多様性をうったえかける
- ・広く国民が生物多様性に興味をもつきっかけ

国民の行動リスト

- ・生物多様性のため「自分は何をすればいいのか?」 に対する具体例の提示
- ・国民の属性ごと、インタラクティブにリストを拡充していく



30.2%(H16 環境省調查)

※数値は「生物多様性」の認知度

ज्	² 成21年度 生物多様性広報·参画推進委員会
涌井史郎 (座長)	桐蔭横浜大学 特任教授 • 中部大学 教授
赤池学	(株)ユニバーサルデザイン総合研究所 所長
足立直樹	(株)レスポンスアビリティ 代表取締役
石原博	日本経団連自然保護協議会 企画部会長
岩槻邦男	兵庫県立 人と自然の博物館 館長
大塚柳太郎	(財)自然環境研究センター 理事長
岡島成行	大妻女子大学 教授
香坂玲	名古屋市立大学 准教授
田中理沙	(株)宣伝会議 編集室長
堂本暁子	前千葉県知事 · 元参議院議員
花田攻	共同通信社 取締役情報企画本部長
林清比古	愛知県 顧問(環境担当)
吉田正人	IUCN日本委員会 会長 · 江戸川大学 教授

「環境問題に関する世論調査」の結果について

1 調査概要

(1) 実施主体

内閣府大臣官房政府広報室において、世論調査を例年実施している。 調査のテーマは毎年各省と調整の上、決定しているところ。

(2) 調査目的

環境問題についての国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

(3) 調查項目

- ① 循環型社会に関する意識について
- ② 自然共生社会に関する意識について

(4) 調查対象

調査対象全国 20 歳以上の者 3,000 人 有効回収数 1,919 人(回収率 64.0%)

(5) 調査期間

平成21年6月4日~6月14日(調査員による個別面接聴取)

2 世論調査結果概要(自然共生社会に関する意識について)

■生物多様性の言葉の認知度

「生物多様性」を認知している割合は36.4%と、環境省独自調査(平成16年調査)での30.2%に比べると6.2ポイント増加しているものの、この内、言葉の意味まで知っていると回答した割合は12.8%と低い。

第三次生物多様性国家戦略に掲げる平成23年度末までに50%の認知度を達成するためには、来年開催される生物多様性条約第10回締約国会議の機会を捉えて、効果的な広報・啓発の拡充をしていくことが必要と考えられる。

そこで、環境省では「生物多様性広報・参画推進委員会」を設置して、 生物多様性の効率的かつ効果的な普及・啓発について検討していただいて いる。

本委員会の検討を踏まえ、生物多様性を普及するために「コミュニケー

<u>ションワード」の決定、「地球いきもの応援団」を発足</u>して著名人による情報発信、生物多様性保全のために国民一人一人ができることを例示した<u>「国</u>民の行動リスト」の公表等を行っている。

■生物多様性の保全のための取組に対する意識

全体として環境の保全をすすめるべきとの割合は 91.5%と非常に高く、 生物多様性の保全の取り組みに対する意識の高さがうかがえる。

特に、そのうちで、人間の生活がある程度制約されても、多種多様な生物が生息できる環境の保全を優先するとの回答割合が 41.1%となっており、前回調査(平成 18 年調査)より 4.1 ポイント増加している。

■生物多様性に配慮した生活のための今後の取組

地球温暖化対策の取組が63.2%と高くなっている。

また、生きものを観察したり、自然と積極的にふれあうこと、自然保護活動や美化活動に参加したいとする割合は、これまでに実施している取組について質問した問いに対する回答割合より高く、生物多様性に配慮した生活のための取組が潜在していることがうかがえる。

環境省としては、このような国民の取組を促進するため、生物多様性 のために一人一人ができることを例示した「国民の行動リスト」の公表を 行っている。

■生物多様性に配慮した企業活動への意識

生物多様性に配慮した企業活動を評価すると回答した割合は 82.4%と 非常に高く、自然に対する関心の高さがうかがえる。

このようなことから、環境省では、今年度に企業を含めた事業者が自主的に生物多様性の保全と持続可能な利用に取り組むための「生物多様性民間参画ガイドライン」について検討している他、「(仮称)生物多様性地方総合展示会」の開催を予定しているところ。今回の結果を広く公表するとともに、今回の調査結果を参考にしつつ、企業活動に関連するこれらの施策を効果的に行い、生物多様性に配慮した企業活動の自発的な推進を進めてまいりたい。

環境問題に関する世論調査集計結果(生物多様性分野の抜粋)

Q10 自然に対する関心 (択一)

関心がある	非常に 関心がある	ある程度 関心がある
1+2	1	2
91.7	35.2	56.5

関心がない	あまり 関心がない	まったく 関心がない	わからない
3+4	3	4	
8.0	7.2	0.8	0.3

Q11 「生物多様性」の言葉の認知度 (択一)

認知	言葉の意味 を知って いる	聞いたこと がある
36.4	12.8	23.6

知らない	聞いたこと もない	わからない
3+4	3	4
63.6	61.5	2.1

(過去・目標値との対比)

H16.3 環境省調査	差 ①+②-⑤
5	
30.2	6.2

国家戦略 目標値 (23年度 ⑥	差 ①+②-⑥
50	△13.6

Q12 「生物多様性国家戦略」の認知度 (択一)

認知	内容を 知っている	聞いたこと がある
1+2	1	2
19.8	3.6	16.2

知らない	聞いたこと もない	わからない
3+4	3	4
80.1	77.8	2.3

(過去・目標値との対比)

H16.3	差
環境省調査	①+2-5
6.5	13.3

国家戦略 目標値 (23年度 ⑥	差 ①+2-⑥
15	4.8

Q13 「生物多様性条約締約国会議」の認知度 (択一)

認知 ①+②	知っている ①	名前は 聞いたこと がある ②
13.1	3.8	9.3

知らない	聞いたこと もない	わからない
3+4	3	4
86.9	84.2	2.7

Q13S 「生物多様性条約第10回締約国会議」の認知度 (Q13で認知している方を対象、択一)





Q14 生物多様性の保全のための取組に対する意識 (択一)

人が制も様がる全 に を を を を を を は の る さ 多 生 り る さ り る さ り る さ り る き り も り る き り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	人間がいない。 をささでは、 をはまして、 をはまでのは、 をはまでのはのは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、 はいまでは、	人の便保に種物き失やな 間豊利すは多がるわむい 生さをた多な息境て得 生さが破め 生でがも	その他	わからない
41.1	50.4	2.7	0.1	5.8

Q15 生物多様性に配慮した生活のための<u>これまでの取組</u>(複数選択可)

節電など地 球温暖化対 策に取り組 む	地のものを 選んで購入	生きものを 最後まで責 任を持って 育てる	観察し、自	した商品を	ものについ	動や美化活	に参加して
62.8	53.2	41.8	27.0	26.3	22.5	12.2	3.5

その他	特に行って いない
0.4	10.6

Q16 生物多様性に配慮した生活のための<u>今後の取組</u> (複数選択可)

節電など地 球温暖化対 策に取り組 む	地のものを	環境に配慮した商品を優先的に購入	最後まで責	観察し、自	動や美化活	ものについ	
63.2	49.7	43.1	37.8	31.4	26.4	24.6	10.4

その他	行う予定な し
0.6	6.6

Q17 生物多様性に配慮した企業活動への意識(択一)

	評価する	評価しない	わからない
ſ	82.4	3.1	14.5